



碧南ロータリークラブ週報

第2566回例会 平成23年10月12日(水)

● 会長 石川 春久 ● 幹事 平岩 辰之 ● 会場監督 (SAA) 新美 惣英

2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
 E-mail: info@hekinan-rc.jp
 ■ 会報委員 鈴木健三・菅原 優・永坂誠司・鈴木宏枝



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

碧南市市民協働部防災安全課 課 長 遠山隆雄氏
 西三河分区 I. M. 実行委員長 石原 昭君 (安城 RC)
 西三河分区 I. M. 実行委員会 総務部長 小野内宣行君 (安城 RC)



石川春久会長

会 長 挨拶

先週、ヤクルトを皆さんで飲み干していただいたお蔭で、中日の勝利が続いております。今日は先週に引き続きパート2をお話しします。題して「星野は何かが起こる」でございます。35勝31敗9セーブ、これが14年間を通しての星野の対巨人戦の成績だ。

通算勝ち星が146勝121敗34セーブだから、勝ち数の24%、負け数の26%、セーブポイントの26%が対巨人戦の結果ということになる。この数字から見ると、「巨人キラー星野」のイメージは湧いてこない。しかし、巨人戦になると必ず何かをしでかす星野に何かが起こる巡り合せが重なって、「巨人戦に燃える男・星野」が全国のお茶の間に定着するのだ。2年目の1970年、中日球場で星野が投げながら、巨人に優勝を決められ、目の前で川上哲治監督胴上げという屈辱を味わう。一方、1973年には4月28日に星野が投げ勝ってから中日は巨人に8連勝、その8連勝目は星野が投げ、しかも決勝本塁打まで放つおまけ付き。そして1974年、与那嶺監督3年目。エース星野は49試合に登板32試合にリリーフと大車輪の活躍で、15勝9敗16セーブを記録。打倒巨人への熱い思いは中日20年ぶりの優勝で実を結ぶ。V10を阻止された巨人は川上監督の退陣、星野の好敵手長嶋茂雄さんの引退を迎えることになる。

14年間に渡る巨人戦を振り返ると勝つにしろ負けるにしろ星野という男を強烈に印象付ける場面が非常に多い。それは星野自身のパフォーマンスによるところも大きいですが、やはりそればかりではない。何かが起こりそうな状況がいつの間にか出来上がっていくのだ。

極め付けは1981年8月26日、後楽園での巨人戦。完封ペースで力投する星野に応え、中日2点リードで7回裏2死1塁。代打山本功児は力の内野フライを打ち上げる。星野が3塁ベンチへ歩き始めたその瞬間、球場全体に広がる大歓声。振り向いた星野が見たのは頭を押さえ痛がっている宇野勝の姿だった。未だに珍プレーで主役を務める「宇野のヘッディング」だ。気の毒な宇野？をよそにテレビはグラブを叩き付ける星野の姿を映し出す。テレビの前の野球ファンも怒る星野

を喜んで見ているのだ。ただその星野も「カッときたが怒るより吹き出したかった」と述懐しているから宇野には気の毒だが宇野以外はみんなが喜んだ場面であったと言ってもいいだろう。しかし翌日、名古屋に戻った星野はそっと宇野に声を掛ける。「ウーやん。今夜は飯を食いに行こう」グラブを叩き付ける姿とは全く違う星野がそこにいるのだ。次週は職場例会です。野球の話をしては罰が当たるといけませんので再来週に完結編をお話しします。

幹事報告

- ・第4回理事会報告、他クラブの例会変更等は幹事報告書の通りです。
- ・本日例会終了後、「第1回次年度指名委員会」を102号室にて開催します。



平岩辰之幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数71名(内出席免除者14名の内出席者10名)出席者52名	
出席対象者 52/66名	出席率 78.79%
欠席者19名(病欠者1名)	前々回修正出席率 100%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

安城RC I.M. 実行委員会 石原 昭君、小野内宣行君

本日は来年2月19日(日)開催の西三河分区I.M.のPRにまいりました。よろしくお願ひします。

森田 英治君 10月13日、私の叙勲祝賀会が発起人様のお骨折りで、午前11時、碧南商工会議所に於いて開催されることとなりました。大勢の皆さんに参加いただき、感謝申し上げます。

杉浦 健次君 碧南市教育委員として2期目の辞令交付を受けました。又、10月1日より教育委員長を引き続き拝命致しました。皆様のご指導ご厚情をお願い致します。

石川 春久君 } I.M. 実行委員長 石原 昭さん、総務部長の小野内宣行さん歓迎致します。

平岩 辰之君 }
平岩 辰之君 } 先週は、機械金属部会県外研修会にて、真心の平松 太さん、菅原優さんには大変お世話になりました。

倉内 裕君 来週よろしくお願ひします。

角谷 信二君 本日の卓話の講師を紹介します。

清澤 聡之君 加藤良邦さん、平岩辰之さんにご配慮頂き、誠にありがとうございました。

岡本 明弘君 良い事がありました。これでやっと、完結します！

角谷 修君 10月6日のゴルフ例会にて優勝ができました。ありがとうございます。

鈴木 宏枝君 一年に一度の例祭が無事すみしました。疲れがピークに向かっています。

鈴木きよみ君 10月7日オイスカ創立50周年記念、両陛下・野田首相ご臨席の元、竹中様、亀山様、鈴木宏枝様と共に参加させて頂きました。

I M 実行委員長挨拶

西三河分区 I.M. 実行委員長

石原 昭君 (安城RC)

西三河分区 I.M. 実行委員会

総務部長 小野内宣行君 (安城RC)



石原 昭君



小野内宣行君

卓 話

「碧南市の防災対策」

碧南市市民協働部防災安全課 課長 遠山隆雄氏

皆様、こんにちは。碧南市防災安全課長の遠山です。日頃は市政全般、とりわけ交通安全、防犯、防災行政にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本日はこのような機会を与えて頂きました角谷信二様には感謝申し上げる次第でございます。

さて皆様もご存じのとおり、3月11日の東日本大震災では多くの犠牲者を出し、今まだ通常の生活を迎えるには多くの時間を必要とされている人もたくさんみえます。

幸いにもと言いますか、お蔭様で9月の台風12号、15号では碧南市では大きな被害はなく胸をなでおろしているところでございます。早速ですが、本日は碧南市の防災対策ということでお話しをさせていただきます。その前に過去碧南市を襲った地震について簡単にご説明いたします。



遠山隆雄氏

碧南市における地震①

- ・昭和の東南海地震：東海道沖

1944年（昭和19年）12月7日13時36分頃発生 M7.9

愛知・静岡・三重などで死者・行方不明者1233人

各地で津波襲来、紀伊半島東海岸で30～40センチの地盤沈下

碧南市における地震②

- ・三河地震

1945年（昭和20年）1月13日3時38分頃発生 M6.8

死者2306人、津波は蒲郡で1メートル

○東日本大震災後の碧南市の対応

大津波警報が発表された場合、又は河川の越水もしくは決壊が発生し、もしくは発生する恐れがある場合において、民間の所有する施設の一部を市の津波等に対する一時退避所として所有者及び管理者との協議を進めております。標高マップを作成し、平成24年1月頃には市内全戸配布していきます。この場をお借りして皆様にお願ひさせていただきたい案件がございます。ぜひ消防団活動にご協力いただけますようお願い申し上げます。私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内 平成23年10月26日（水）

卓話「清澤満之に学ぶ」

清澤満之記念館 事務局員 酒井笑子氏